

やっていいこと わるいこと やらなければいけないこと

おはようございます。(おはようございまあす。)

元気に挨拶ができました。今日は、一年生が張って初めての月曜朝会。

さあ、これで桃五小の全員がそろいました。

さて、きょうは「やっていいこと・わるいこと・やってはいけないこと」という話をします。

始業式の日にもお話したように、桃五小の1年生から6年生まで、みんなが元気に・仲良く・楽しくすごすことが大切です。

自分だけでなくどの子もみんなが「元気に・なかよく・楽しく」すごすためには、最低限だれもが守らなければならない約束があります。

やらなければいけないことはやらなければいけない。やってはいけないことはやってはいけないのです。

そのために、当たり前前の約束を3つお話しました。覚えているでしょうか。当たり前前の約束。だけど、なかなか守れない約束。でも大切な約束。

それは、「あぶないことはしない。」「人のいやがることはしない。」「決まりを守る。」の3つです。1年生から6年生まで当てはまる、当たり前前だけどみんなが楽しく元気に仲良く暮らすためにはとっても大切な約束。この約束が守れないととも、みんなが楽しく元気に暮らすことは難しい気がするのです。

さて、やってはいけないこと、やらなければいけないこと、それにもう一つ、やらなくてもいいけどやった方がいいこと。の3つがあるように思います。

今朝も、朝の挨拶をいつものように桃五学童クラブの角でしていると、ほとんどの子が挨拶を返してくれます。

挨拶する、しないはその子の自由です。でも、挨拶しているのに挨拶が返ってこない、挨拶した人はどう思うでしょう。

せっかく勇気を出して挨拶しているのにとっても残念に思うでしょう。「私のことが嫌いなのかなあ。」「うるさいなあと思っているのかなあ…。」いろいろなことを考えて、何だか嫌な気持ちになってしまうかもしれません。

だから、挨拶は、行っても言わなくてもどっちでもいいようだけど、実はちゃんと挨拶してくれた人には、気持ちよく挨拶を返さないと、相手の人を傷つけることにもなってしまいます。だから、挨拶は当たり前前にできないと困るのです。ましてや、返事もせず挨拶してくれた人を無視してしまうことは悪いことだと思うのです。だから、挨拶をかえさないことが悪いことになってしまうのです。

さて先週、6年生が月曜朝会のあと学年集会をしていました。その時に、当たり前前のことだけど次の二つの約束を守ろう、という話をしていました。

どんな約束かというと、一つは「あいさつをしよう」ということでした。そう言え

ば前よりも挨拶を返してくれる人が増えたように思います。二つ目は、「オープンスペースや階段、廊下など校舎の中では走らない。」ということでした。

この話があったからかどうかはわかりませんが、6年生で校舎内を走っている人はほとんど見かけませんでした。走らないのが当たり前とは言っても、これだけきちんとやくそくを守れるということは、素晴らしいことです。ふだん当たり前に行わなければいけないことだからこそ、逆に、それを守るのは大変なのです。

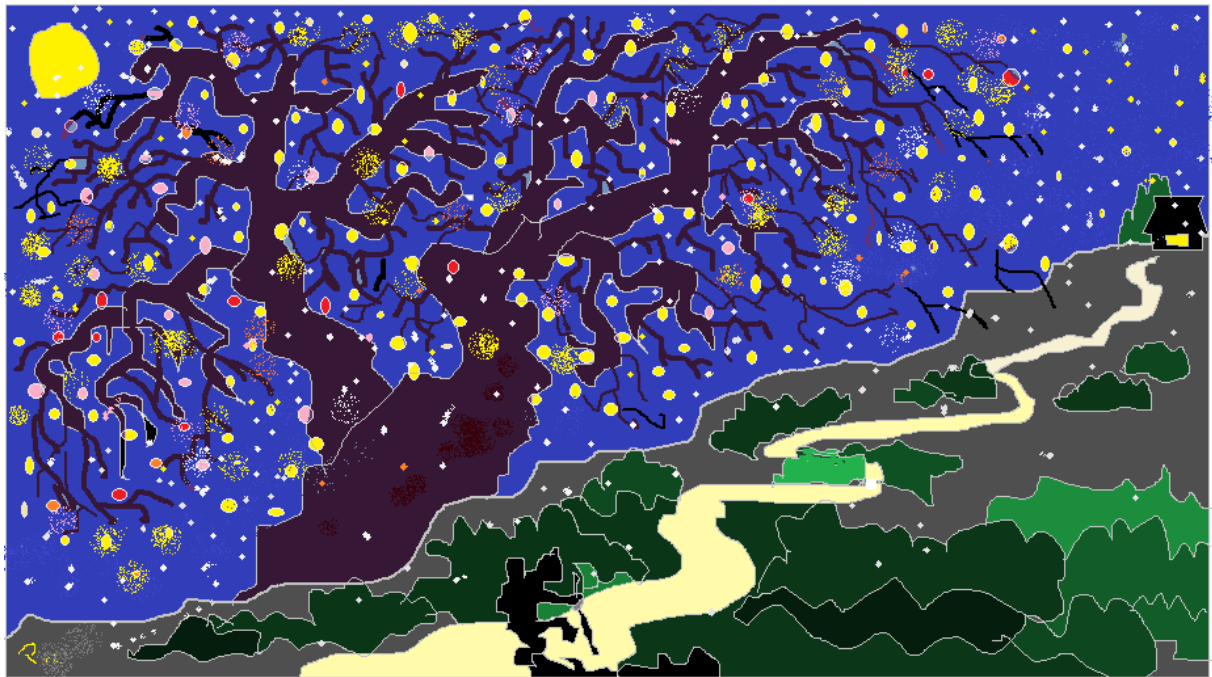
それにもかかわらず、走らずに過ごせた6年生は素晴らしいと思いました。

実は、校舎の中を走っていてけがをする人、させられる人がけっこう多いのです。6年生の皆さん、ありがとう。当たりの約束が、自分も人も安全に、守っていくことにもなるのです。

挨拶は元気になる。校舎内は走らない。

自分も人も大切にす桃五の皆さん。「やってはいけないこと。」「やらなければいけないこと。」をきちんとかんがえてみんなが楽しくすごせるように、6年生を見習ってがんばれるといいな、と思います。

どうですか。できそうですか。



もちもちの木